

◆大成ロテック

西田 義則社長

いよいよ今年はさらなる成長のための新中期経営計画（18年・20年）がスタートする。この計画は、業界における地位向上を第一に掲げ、最終年度には過去最高益を更新する目標としている。また同時に、当社においても担い手確保や多様性のある働き方を実現するため、「働き方改革」を進めていく必要がある。今後においては、この「働き方改革」と「業績の向上」を同時進行させるため、このようにすべきかを、これまでの延長線上ではなく、まさにゼロベースで考えていくことが必要。そのためにも、是非、役職員一人ひとりが当事者意識をもって考え、活動し、社内を活性化してもらえればと思う。